

交通部

交通事故をゼロに。交通ルールを徹底し、安全な街の実現へ。



TRAFFIC DEPARTMENT



交通部の最大の使命は、悲惨な交通事故をゼロにすること。

白バイの機動力を活かした交通指導取締りや、パトカーでのパトロール、交通環境整備、事故捜査、交通情報の提供、交通安全教育を通じて、安全で誰もが安心できる交通社会の実現を目指します。

MAIN WORK

- 主な仕事
- 交通パトロール
- 交通違反の指導取締り
- 交通事故の対応
- 交通安全教育の推進
- 運転免許証の交付
- 交通情報の収集・提供
- 信号機や道路標識の整備、交通規制の見直し

**YAMANASHI
POLICE**

05

INTERVIEW PICK UP

事故捜査

現場から事故を読み解く

当事者や目撃者から話を聞く、周辺の防犯カメラの映像や路面の痕跡や道路上の飛散物を見る、車やバイク、自転車に付いた傷や破損の程度や位置、向きなどを見る等でどういう状況で、どういう交通事故が起き、それはどんなことが原因で起きたのか捜査することが事故捜査の主な仕事です。

現場の痕跡や車両の傷、目撃者からの聴取など様々な捜査によって、本当の事故状況を導き出すことは難しく大変でもあります。腕の見せ所でもあります。

犯罪立証のための現場や周辺での捜査活動も、その都度全力で漏れなく捜査をすることを心がけています。

警察官に必要なことは、被害に遭われた方を想う心と被害を発生させないという強い気持ち。警察官の仕事には、変わらない日常を守れる喜びが待っています。



警察官を目指したきっかけは?
大学生の時に参加した東日本大震災の復興ボランティア。天災は防げないかもしれないが人災は防げるかもしれない。自分は命や日常を守れる仕事をしたいと思い警察官を志しました。
DOCUMENT



白バイを相棒に交通違反を取り締まる

地元に恩返しをしたいと思い警察官を志しました。白バイでの交通指導取締り、イベントなどの広報活動、交通安全教育やマラソン大会の先導などをしています。

交通機動隊に配属されると、訓練所で2ヶ月間の新隊員訓練を受けます。私は体が小さい方なので、約350kgある白バイを思うように操作できず、焦りから転倒することもありましたが、先輩の熱い指導と訓練の積み重ねにより公道での取締りができるようになりました。悲惨な事故で悲しむ方が一人でも減るように、白バイの運転技術向上だけではなく、交通違反の危険性や安全運転の重要性を理解していただけるよう伝え方・接し方も工夫しています。

白バイを見かけた子ども達が手を振ってくれたり、子どもたちからのエールは何よりも嬉しい、励みになります。



ワークライフバランスはとれる?
休暇取得の際は、係内で業務調整をして、全員が気持ちよく取得できるようにしています。
休日は実家に帰省したり友人と食事をしてゆっくり過ごすことが仕事への活力になっています。
DOCUMENT